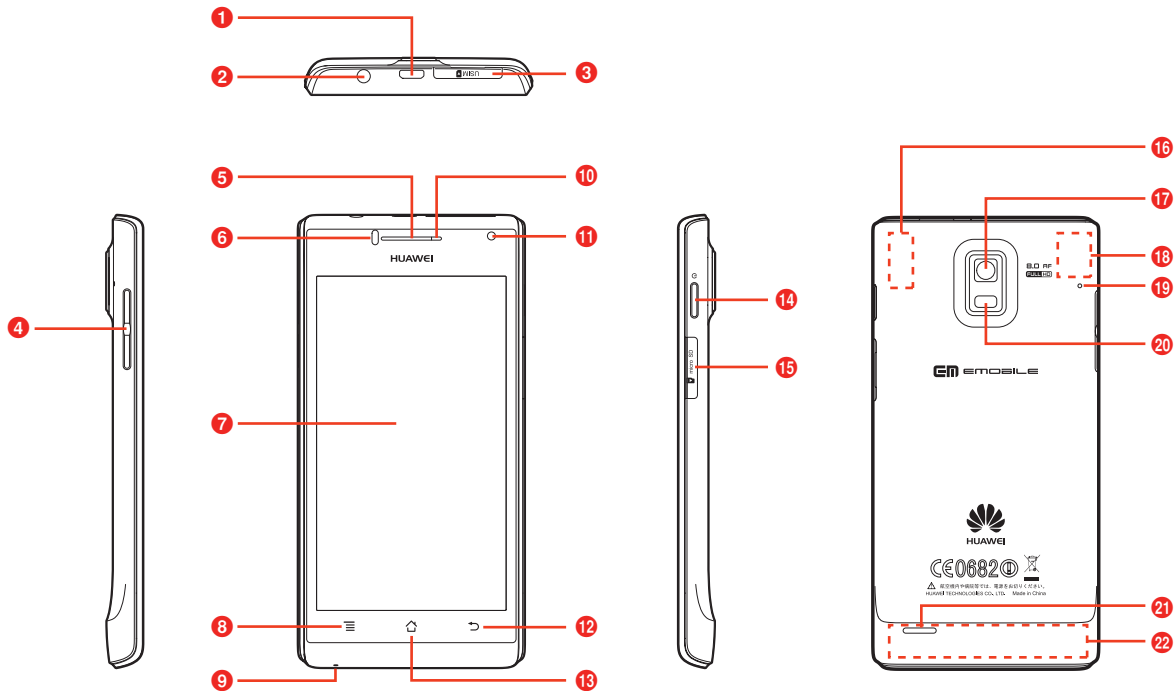




ご使用前の確認




1

各部の名称と機能	P.29
EM chipについて	P.31
PINコード	P.34
microSDカード	P.35
充電機器のお取り扱い	P.37
電源を入れる／切る	P.38

各部の名称と機能



- 1 microUSB端子／充電端子
 - ・付属のUSBケーブルを接続して、パソコンなどへの接続や充電に使用します (▶P.37, P.162)。
- 2 イヤホンマイク端子
 - ・イヤホンマイク (3.5mm径端子) などを接続します。
 - ・お使いのイヤホンマイクの仕様によっては、音が聞こえなかったり、通話中に挿すと切れたりすることがあります。事前に使用できることをご確認ください。
- 3 EM chipスロット
 - ・EM chipを取り付けます。
- 4 音量上／下キー 
- ・着信音量や通話音量、音楽の再生音量などを調節します。
- 5 受話口
 - ・通話相手の音声聞こえます。
- 6 調光センサー／近接センサー
 - ・周囲の明るさを感知して、ディスプレイの明るさを調整します。
 - ・通話中に顔などが近づいたことを感知します。
- 7 ディスプレイ (タッチパネル)
 - ・指で直接触れて操作できます (▶P.46)。
- 8 メニューキー (タッチキー) 
- ・各画面でメニューを表示するときに使用します。
- 9 送話口 (マイク)
 - ・通話相手に自分の音声を送るときや録音などに使用します。
- 10 LEDランプ
 - ・充電時や電池残量が少なくなると点灯、点滅します (▶P.37)。
 - ・ディスプレイ消灯時、点滅して不在着信や新着メールを通知します。
- 11 インカメラ
 - ・自分を撮影するときなどに使用します。

- 12 戻るキー (タッチキー) 
 - ・直前の画面に戻るときに使用します。
- 13 ホームキー (タッチキー) 
 - ・ホーム画面に戻ります。
 - ・ロングタッチすると、最近使用したアプリケーションの一覧が表示されます (▶P.54)。
- 14 電源キー 
 - ・本機の電源が切れているときに長押しすると、電源が入ります。
 - ・本機の電源が入っているときに長押しすると、マナーモードや機内モードに設定したり、電源を切ったりすることができます。
 - ・本機の電源が入っているときに押すとディスプレイの点灯／消灯ができます。消灯すると自動的に画面ロックがかかります。
- 15 microSDカードスロット
 - ・microSDカードを取り付けます。
 - 16 Bluetooth／Wi-Fiアンテナ部分^{*}
 - 17 アウトカメラ
 - ・静止画や動画の撮影などに使用します。
 - 18 GPSアンテナ部分^{*}
 - 19 サブマイク
 - ・通話時のノイズ音を低減するために使用されます。
 - 20 フラッシュ
 - ・カメラの撮影時に点灯できます。
 - 21 スピーカー
 - ・着信音や再生中の音楽などが流れます。
 - 22 3G／GSMアンテナ部分^{*}

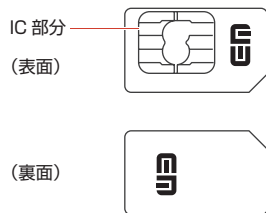
※:アンテナ付近を手で覆うと、通話、通信品質に影響を及ぼす場合があります。

EM chipについて

EM chipをご利用になる前に

EM chip（エムチップ）は、お客様の電話番号や情報などが記録されたICカードです。EM chip対応のイー・モバイル携帯電話または機器に取り付けて使用します。EM chipが取り付けられていないときは、日本国内における電話の発着信など3Gネットワークによる通信機能が利用できません。

- 他社製品のICカードリーダーなどにEM chipを挿入して故障したときは、お客様ご自身の責任となり、当社では責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- EM chipにラベルやシールなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- EM chipの詳しい取り扱いにつきましては、EM chipの台紙に記載されている注意事項、および取扱説明をご覧ください。



その他の注意

- 使用中にEM chipを取り外すと本製品が正常に動作しなくなりま
すので、本製品の電源が入っている状態では絶対に取り外さない
でください。
- EM chipは、当社が指定するネットワーク以外では使用できませ
ん。
- EM chipの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、盗難時などEM chipの再発行は有償となります。また解約
時は当社にご返却ください。
- EM chipの仕様、性能は予告なしに変更となる場合があります。
- お客様自身でEM chipに登録された情報内容などは、メモなど
に控えておいてください。万が一、登録された内容が消失した場
合、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- EM chipやEM chip装着済み本機を紛失・盗難された場合には、
必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続
きについては、お問い合わせ先（☎P.253）までご連絡ください。

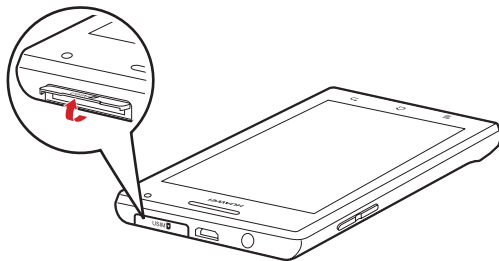
EM chipの取り付けかた／取り外しかた

- EM chipの取り付け／取り外しのときに無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- EM chipの取り付け／取り外しのときは、必要に応じて同梱の専用工具をご使用ください。
- EM chipの取り付け／取り外しは、必ず本機の電源を切ってから行ってください。

電源の切りかた (▶P.39)

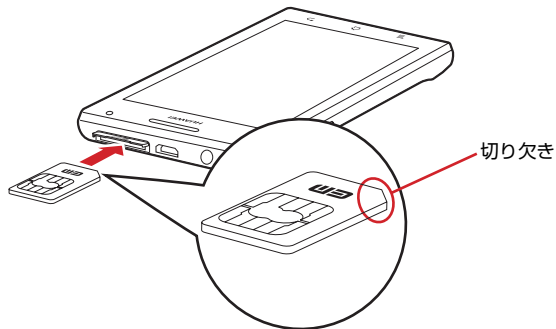
EM chipを取り付ける

1 EM chipスロットカバーを開く



2 EM chipのIC部分を上にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込む

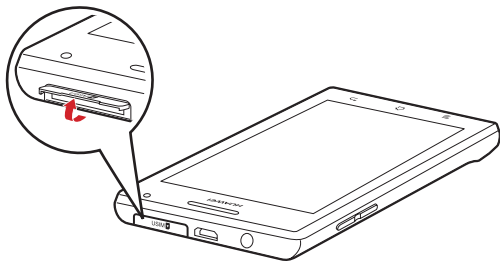
- EM chipが完全に取り付けられていることを確認してください。
- EM chipの取り付け／取り外しのときは、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。



3 EM chipスロットカバーを閉じる

EM chipを取り外す

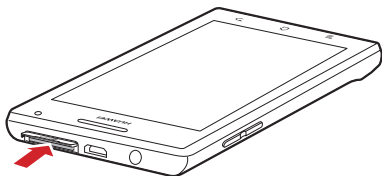
1 EM chipスロットカバーを開く



2 EM chipを押し込む

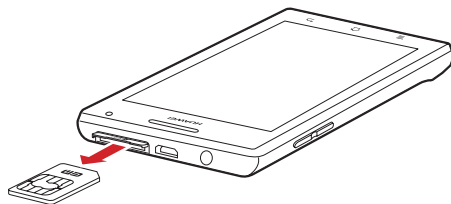
EM chipが少し出てきます。

- 押し込んだ後は、ゆっくり離してください。



3 EM chipを引き出して取り外す

- 取り外しにくいときは、同梱の専用工具でEM chipの端をはさんで引き出してください。



4 EM chipスロットカバーを閉じる

1

PINコード

EM chipには、PIN/PIN2と呼ばれる2種類の暗証番号があります。大切な暗証番号ですので、他人に知られないように十分ご注意ください。

また、PIN/PIN2の入力を続けて3回間違えた場合は、間違えた方のPINがロックされ、使用できなくなります（PINロック状態）。ロックを解除するには、PINロック解除コード（PUK）の入力が必要になります。

PINコード

PINとは、第三者による本機、またはEM chipの無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。

- お買い上げ時は、「9999」に設定されています。
- PINコードは変更できます（▶P.209）。
- EM chipを本機に取り付けて電源を入れたときに、PINコードを入力しないと本機を使用できないようにすることができます（▶P.209）。

PIN2コード

PIN2とは、EM chipに記録されている情報を変更する場合などに入力する4～8桁の暗証番号です。

- お買い上げ時は、「9999」に設定されています。
- 2012年4月現在、PIN2コードに関するサービス／機能は利用できません。

PINロック解除コード（PUKコード）

PINコードの入力を3回続けて間違えると、PINロックが設定されます。PINロック解除コード（PUKコード）を入力すると、PINロックは解除されます。

- PIN ロック解除コードについては、お問い合わせ先（▶P.253）までご連絡ください。

お知らせ

- PINロック解除コードの入力を10回続けて間違えた場合は、EM chipがロックされ、使用できなくなります（EM chipロック）。EM chipがロックされた場合は、ロックを解除する方法はありませんので、新たなEM chipと交換する必要があります。また、手続きにともない所定の手数料が請求される場合があります。手続きの詳細については、お問い合わせ先（▶P.253）までご連絡ください。
- 買い増しなどにより、別のイー・モバイル携帯電話やEM chip対応機器にご利用中のEM chipを取り付けてご使用になる場合は、ご利用中のEM chipに設定されているPIN/PIN2が有効となります。

microSDカード

本機では市販の2GバイトまでのmicroSDカード、32GバイトまでのmicroSDHCカードに対応しています。

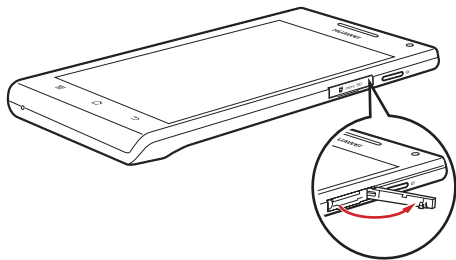
撮影した静止画／動画、ダウンロードした音楽／動画などをmicroSDカードに保存することができます。

- 市販されているすべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 市販のmicroSDカードを使用するときは、本機でフォーマットしてください (▶P.164)。

microSDカードの取り付けかた／取り外しかた

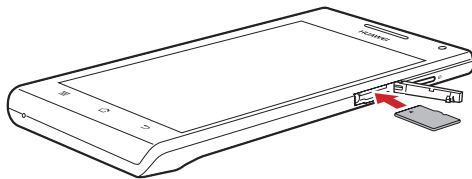
取り付けかた

1 microSDカードスロットカバーを開く



2 microSDカードの金属端子を下にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込む

- microSDカードが完全に取り付けられていることを確認してください。



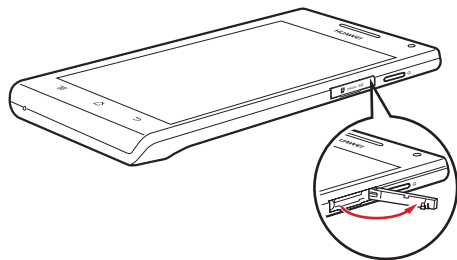
3 microSDカードスロットカバーを閉じる

取り外しかた

1

- microSDカードの取り外しは、必ず microSD カードのマウントを解除してから行ってください (▶P.164)。

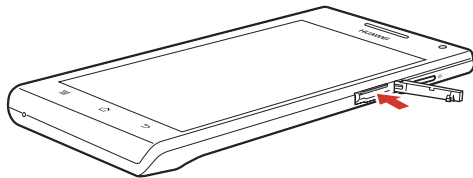
1 microSDカードスロットカバーを開く



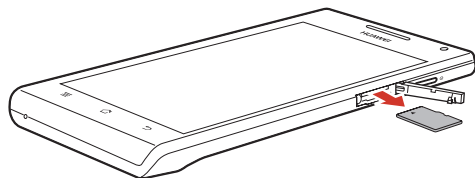
2 microSDカードを押し込む

microSDカードが少し出てきます。

- 押し込んだ後は、ゆっくり離してください。



3 microSDカードを引き出して取り外す



4 microSDカードスロットカバーを閉じる

充電機器のお取り扱い

充電機器をご利用になる前に

はじめてお使いになるときや、長時間お使いにならなかったときは、必ず充電してからお使いください。

- 充電時間、待受時間、通話時間などの目安は、「主な仕様」(▶P.232)をご参照ください。
- 本機、ACアダプタ、USBケーブルの金属部分(充電端子)が汚れると、接触が悪くなり、電源が切れたり、充電できないことがありますので、乾いた綿棒などで拭いてください。
- 本機の利用可能時間は、充電/放電の繰り返しにより徐々に短くなります。

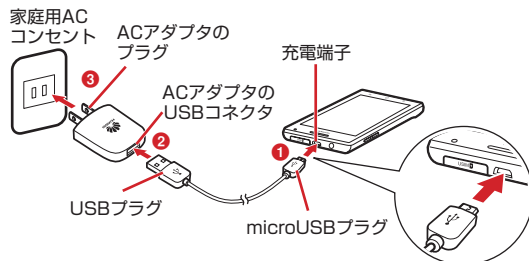
内蔵電池の残量表示について

本機の内蔵電池の残量は、ステータスバーのステータスアイコン(▶P.44)で確認できます。また、ホーム画面で[国]→「システム設定」→「端末情報」→「端末の状態」をタップすると、「電池残量」の下にパーセント表示で内蔵電池の残量が表示されます。

- 電池残量が約20%未満になると、画面ロック解除画面に充電を促すメッセージが表示されます。
- 電池残量が10%以下になると、LEDランプが赤く点滅します。
- 電池残量が約2%未満になると、通知音とともに電池が空になったため、約30秒後にシャットダウンする旨のメッセージが表示され、自動的に本機の電源が切れます。本機を再起動する場合は、充電してから電源を入れてください。

充電する

付属のACアダプタとUSBケーブルを使用して充電します。





1 本機の充電端子にUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む(①)

- USBケーブルを取り付けるときは、正しい方向に無理なく取り付けてください。逆方向に取り付けようとすると、破損や故障の原因となります。

2 ACアダプタのUSBコネクタにUSBケーブルのUSBプラグを差し込む(②)

3 ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントに差し込む (3)

充電が開始され、ステータスバーにが表示されます。充電が完了すると、ステータスバーにが表示されます。

- 充電中はLEDランプが点灯し、点灯色で充電状態の目安がわかります。電池残量が10%以下の間は赤、90%までの間はオレンジ色、90%以上は緑色に点灯します。

4 充電が完了したら、家庭用ACコンセントからACアダプタのプラグを抜き、USBケーブルを本機とACアダプタから抜く

■ お知らせ

- ACアダプタのプラグは日本国内仕様です。
- USBケーブルを使用して本機とパソコンを接続しても、本機を充電できません。ただし、一部の機種を除いて、パソコンの電源を切った状態では充電できません。
- 充電には必ず本機付属のACアダプタおよびUSBケーブルをご使用ください。


電源を入れる / 切る



電源を入れる

1 を長押し

- はじめて電源を入れたときは、初期設定を行います (▶P.39)。

■ 画面ロックがかかっている場合

を押してディスプレイを点灯させます。

- お買い上げ時は、画面ロックの解除セキュリティが「3Dアンロック」に設定されています。を下方向に表示されるの位置までドラッグして、ロックを解除してください。
- 画面ロックの解除セキュリティを「2Dアンロック」に設定している場合は、「3Dアンロック」と同じ方法でロックを解除してください。それ以外の解除セキュリティを設定している場合は、設定中の解除方法を入力してください (▶P.210)。
- EM chipロック (▶P.209) を設定している場合は、PINコード (▶P.34) の入力による認証が必要です。入力画面が表示されたら、PINコードを入力して「OK」をタップしてください。

お知らせ

- 電源を入れてからホーム画面が表示されるまでに、1分以上かかる場合があります。
- を押した後、本機の反応がない場合は、充電が不十分なことがあります。充電完了後、再び操作を行ってください。

電源を切る

1 ○ を長押し



2 「電源を切る」→「OK」

- マナーモードや機内モード (▶P.56) を設定することもできます。

お知らせ


- を長押ししても本機の反応がない場合は、○ を10秒以上長押しすると、強制的に電源を切ることができます。

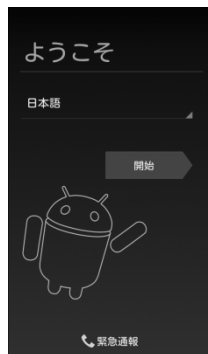
初期設定

はじめて電源を入れたときや、「データの初期化」(▶P.219)を行った後は、初期設定としてGoogleアカウントなどの設定を行います。電源を入れてしばらくすると、「ようこそ」画面(初期設定の開始画面)が表示されます。画面の指示に従って設定します。

- ここでは、EM chipが取り付けられた状態で、はじめて電源を入れたときの初期設定を説明します。
- データの同期など、一部自動的に通信を行う仕様となっており、通信料がかかる場合があります。詳細については、「スマートフォンの自動通信について」(▶P.19)をご参照ください。

1 「開始」

- 日本語以外の言語を表示させたい場合は、「日本語」をタップして言語を選択します。
- 「緊急通報」をタップすると、緊急通報ができます。



2 「Googleアカウントを設定する」(▶P.100) の操作を行う

- お持ちのGoogleアカウントを利用する場合は「ログイン」をタップして「既存のアカウントを使う」(▶P.100) 操作2~4を、新規に作成する場合は「アカウントを作成」をタップして「新しいアカウントを作成する」(▶P.101) 操作2~9をご参照ください。
- 後で設定する場合は、「今は設定しない」をタップして、操作4に進みます。

3 データのバックアップ*を行うかどうかを設定→「次へ」

※：Googleが提供する各種サービス、またサードパーティのアプリケーションの設定やデータなどをバックアップすることができます。ただし、バックアップ機能については、各アプリケーションの開発元にお問い合わせください。

4 Googleの位置情報サービスの利用を設定→「次へ」

5 本機の所有者（ユーザー）の名前を入力→「次へ」

■ 操作2で「今は設定しない」をタップした場合

- ① 本機の所有者（ユーザー）の名前を入力→「次へ」
- ② Googleサービスのプライバシーポリシーおよびその他の規約を確認→「次へ」

6 「完了」

初期設定が完了し、ホーム画面が表示されます。